

海外安全対策情報 平成27年度第1四半期(平成27年4月～6月)

平成27年8月5日
在サンパウロ日本国総領事館

1 社会・治安情勢

サンパウロの治安は依然として回復の兆しを見せず、サンパウロ市及び周辺の都市においては、拳銃を使用した強盗事件や強盗殺人事件などの凶悪事件が昼夜を問わず多発している。また、パウリスタ大通りを中心に、様々な目的を掲げるデモが継続的に発生している。

2 一般犯罪・凶悪事件の傾向

(1)サンパウロ州保安局が公表した犯罪統計によると、今期は前年同期と比べ、殺人や強盗といった凶悪犯罪の発生件数は減少しているものの、銀行強盗と貨物車を狙った強盗は増加している。

邦人被害が多発している強盗事件は昼夜間を問わず発生しており、そのほとんどが拳銃を使用したものであることから、予断を許さない状況にあることに変わりはない。

(2)邦人被害

ア 4月1日午後4時頃、被害者がリベルダーデ地区の日系旅行代理店にて両替した後、駐車場において車両に乗車しようとしたところ、オートバイに乗った二人組が現れ、降車した一人が被害者に拳銃を突きつけ、現金(約11000リアル)、クレジットカード、旅券、身分証明書等在中の鞆を奪って逃走したものの、鞆と現金以外の被害品は後日発見され、被害者に返還された。

イ 4月1日午後9時頃、被害者ら(3名)がタクシーに乗車し、ベルボ・ディビーノ通りをモエマ地区に向かっていたところ、渋滞でタクシーが停車した際、オートバイに乗った犯人が現れ、助手席に乗っていた被害者に拳銃を突きつけ、現金(約250リアル)を奪い、その他の同乗者にも現金を要求するも、運転手が現金は車内にはない旨伝えたところ、何も奪わずに逃走したものの。

ウ 4月13日午前8時頃、被害者がフランシスコ・マタラツソ大通りに所在するガソリンスタンドでパンクしたタイヤを交換していたところ、現金(約10万円、約1000リアル)、旅券、クレジットカード、ノートパソコン等在中の鞆が車内から盗まれていたもの。なお、ガソリンスタンドの防犯カメラには、黒い車に乗った三人組の一人が被害者の車のドアを開け、鞆を盗んで逃走する様子が録画されていた。

エ 4月13日正午頃、被害者がリベルダーデ地区を歩いていたところ、何者かが後ろからズボンの前ポケットに手を突っ込み、携帯電話を奪おうとしたことから、被害者は反射的にポケットを手で押さえ、後ろを振り返った。すぐ後ろには三人組の男がおり、「犯人は逃げて

行った。」と言っていた。

オ 4月15日午前11時40分頃、被害者がワシントン・ルイス大通りに所在する車両販売代理店前でタイヤ交換をしていたところ、後部座席に置いてあった旅券、クレジットカード、ノートパソコン等在中の鞆が盗まれていたもの。

カ 4月21日午後7時頃、被害者ら(3名)がパライゾ地区にある日本食レストランに入ろうとしたところ、三人組の犯人が店内で客らに拳銃を突きつけ強盗を行っていた。被害者3名は犯人らに強制的に店内に引き込まれ、現金、腕時計、携帯電話等を奪われたもの。その後、警察は奪われた携帯電話のGPS機能で犯人の居場所を割り出し、銃撃戦の末、犯人一名を射殺、二名を逮捕し、被害品については被害者に返還された。

キ 5月19日午前7時30分頃、被害者はサントス通りに所在するホテル横の路上に駐車した。その後、車両に戻りクバトン通りに向かう途中、タイヤがパンクしたためタイヤ交換をしていたところ、見知らぬ男から道を尋ねられ、不審に思った被害者が急いで車両の助手席に向かったが、至近に停車した車両から男が降りてきて、無施錠の助手席ドアを開け、席上に置いてあったパソコン等在中の鞆を盗んで逃走した。

ク 5月24日午前7時20分頃、ピニエイロス地区に所在する商業ビルの駐車場に一台の車両が入庫する意思を示したため、同所係員が何らかの委託を受けた業者だと思い門を開けたところ、仮面や手袋を着用した三人組が車両から降り、銃で係員を脅し、続けて4台の車両が駐車場に入り込み、その場を制圧した。犯人らは、同ビル内の日系企業や銀行、宝石店等のドア等を破壊して侵入し、パソコンや携帯電話を盗んでいったもの。なお、同ビルに設置されていた防犯カメラの映像等も犯人によって持ち去られた。

ケ 6月12日午後6時30分頃、パライゾ地区クリス・トロンブジェルグ通りとマヌエウ・ダ・ノーブレガ通りとの交差点において、被害者が信号待ちのため車両を列の最後尾に停車させたところ、三人組の犯人が現れ、運転席側の窓を拳銃で数回にわたって叩きながら大声で窓を開けるよう要求したが、防弾車であったことから、犯人らは諦めて立ち去った。

3 テロ・爆弾事件発生状況

テロ事件の発生は認知していないが、現金を目的とするATMの爆破はサンパウロ市内を中心に多数発生している。

4 誘拐・脅迫事件発生状況

邦人被害は認知していないが、今期誘拐事件は、サンパウロ州内で9件発生している。

5 日本企業の安全に関わる諸問題

当該諸問題に関する情報には接していない。

以上

在サンパウロ日本国総領事館

Av Paulista 854 Sao Paulo SP

TEL 3254-0100